



第24号

- 発行  
令和7年3月
- 編集・発行  
茨木市青少年指導員連絡協議会  
広報委員会
- 事務局  
茨木市教育委員会・社会教育振興課  
茨木市立上中条青少年センター内



茨木市青少年指導員は、茨木市青少年問題協議会会長（茨木市長）から委嘱され、青少年の健全な育成を支援する目的で昭和57年から活動しています。現在市内14中学校区から選出された102名の指導員が、巡回街頭指導や二十歳のつどい、各校区内の地域行事の運営支援等、様々な場面で子どもたちと繋がる活動をしています。

私たちの活動の柱は「こどもの見守り」活動です。いじめや虐待、SNSの普及による性被害など、青少年を取り巻く環境は依然として厳しい状況となっています。また最近では、青少年が闇バイトに巻き込まれているような、新たな問題にも直面しています。

これらの様々な課題に向き合い、見守り活動を進めていくためには、小中学校を始め自治会や青少年健全育成運動協議会等、地域の皆さまのご協力が必要です。

子どもたちが将来の茨木市の発展を担いたつ人材へと大きく成長されるよう、これからも微力ながら活動に邁進してまいります。引き続き学校や地域の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。

茨木市青少年指導員連絡協議会 会長 平里 勝也

### 令和6年度表彰を受けられた方

令和6年6月18日に大阪府庁新別館において「大阪府青少年指導員連絡協議会会長表彰」の表彰式が執り行われ、平子 良江氏（天王中学校区）が受賞されました。

令和6年11月14日にホテルプリムローズ大阪において「青少年育成功労者等表彰」他の表彰式が執り行われ、加藤 重雄氏（南中学校区）、小西 勝二氏（天王中学校区）が、受賞されました。

両賞は、多年にわたり青少年の健全育成運動に尽力・貢献した青少年指導員、青少年育成者及び団体を表彰するものです。

多年にわたり青少年の健全育成ならびに見守り活動にご尽力いただきありがとうございました。



### 茨木市青少年指導員とは

青少年指導員は、青少年が心身ともに健やかに成長し、常に社会の一員としての自覚と責任をもって自らの生活を律するとともに、向上発展の意欲をもち、有為な社会人として成長するように、ボランティア精神に基づいて指導・援助することを通じて、個人及び公共の福祉に寄与するため、次の事項の活動をしています。

1. 青少年に関する相談、2. 青少年のための個人及び集団の指導、3. 青少年のための組織づくり、4. 地域青少年団体の育成指導、5. 地域社会の浄化と環境づくり、6. 青少年の街頭指導、7. 問題青少年の把握とその指導的措置、8. 関係機関、団体との連絡協調、9. 青少年に関する各種情報・資料の収集と広報・啓発活動、10. その他青少年の健全育成のために必要な活動

## 2024年度の活動

## 総会

令和6年5月15日、2024年度の総会を上中条青少年センターで開催しました。

## 茨木神社夏祭りパトロール

令和6年7月13日と14日、茨木神社の夏祭りのパトロールは、降雨予報のため、中止しました。

## 茨木辯天花火大会パトロール

令和6年8月8日茨木辯天花火大会でパトロールを行いました。



## 茨木フェスティバルパトロール

令和6年7月27日と28日、茨木フェスティバルでパトロールを行いました。



## 普通救命講習会

令和6年9月28日おにクルで『普通救命講習会』を開催しました。

講習会では、動画による解説のあとにマネキンを用いた胸骨圧迫とAEDの使用方法などを講師の方より説明していただきました。



参加者を2つのグループに分けて、実技訓練を行いました。



胸骨圧迫では、体力が必要で周りとの連携の大切さを学びました。

## ふるさと祭り出店

令和6年9月14日三島小学校のふるさと祭りで青少年指導員連絡協議会45周年記念事業に向けスマートボールを出店しました。

たくさん来ていただいてありがとうございました。

## 三島ブロック研修会

令和6年11月10日、吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館において「すぐに役立つ！体験型！子どもたちとの関わり方及び具体的活動手法の実践」をテーマに研修会が開催されました。

## 二十歳のつどい

令和7年1月13日おにクルにおいて、「二十歳のつどい」が開催されました。

二十歳のみなさん、おめでとうございます。青少年指導員は北側のキッチンカーエリアで見回り、声かけをしました。



## 広がるレインボーカフェ

### 西陵中学校区のレインボーカフェ

西陵中学校区では、青少年指導員を中心に放課後カフェ『レインボーカフェ』を開催しています。

この取り組みは、放課後の帰宅前や部活が始まるまでのひと時、生徒同士や先生達、地域の大人達と交流するカフェを開くことで、縦や横のつながりではない斜めの関係性を築き、地域で生徒達を見守っていることを知ってもらう機会を増やし、安心して学校生活を送れるようにサポートするものです。

令和6年度は、10回（7・8月は除く）を開催しました。1回あたり、91人から291人が参加されています。継続してほぼ毎月開催することで、生徒達の認知度も上がってきており、レインボーカフェを楽しみにしてくれている声も多く聞こえているとのこと。準備を手伝ってくれる生徒達もおり、先生方にも、普段の姿と違った生徒達の顔が見られると好評です。

また、他の中学校においても『レインボーカフェ』の取り組みを見学に来られて、同様にカフェ事業を行われる中学校区があります。



### 三島中PTA主催『みいみcafe』



天王中学校区でもカフェ事業を開始しました。みんなの笑顔が広がっています。

学校に行きにくい子どもたちに何か出来る事はないのか？何かきっかけ作りの一助になる事が出来ないか？そんな中、西陵中学校区の青少年指導員の皆さまが取り組んでおられるレインボーカフェの内容について、直接お話を伺う機会を頂きました。当方のカフェは、第1回を6月からスタートし、可能な限り月1回を目標に進めました。参加人数も回を重ねる度に増え、100名近い子ども達が来ています。三島中学校区の青少年指導員、青少年健全育成運動協議会の方々にもご協力、協賛などして頂き地域との繋がりにも一役かかっております。保護者や教職員の皆さま、子ども達がガヤガヤ楽しく過ごす場になりつつあります。そんな中、少し学校に行きづらい生徒さんがジュースを入れるくらいならとお手伝いをしに来てくれました。学校、保護者、生徒、地域の繋がり、何かのきっかけ作りに進めて参ります！！



## 中学校区の活動

## 西中校区の集い

令和6年12月7日『第14回西中校区の集い』を開催しました。

西中学校区の幼稚園・小学校・中学校・PTAや公民館をはじめとする各種団体と連携して地域ぐるみで青少年の健全育成を図るとともに、西中学校の子どもたち同士の交流と親睦を深め、連帯意識と良好な仲間づくりを推進しています。

『西中校区の集い』では、ステージ発表や模擬店・遊びコーナーが設置され、子どもたちと地域の皆さまが交流を行いました。



西中学校の生徒さんも大きな鍋で味噌を溶いたり、配膳を手伝ったりしてくれました。

令和6年度も盛況で、約3時間で約1,200食を来場された皆さまに無料配布しました。

一緒に活動していただいた保護司、青少年指導員OB、西中学校の生徒さん、青少年指導員の皆さまありがとうございました。笑顔に溢れた1日となりました。

西中学校区の青少年指導員は、保護司、青少年指導員OBの皆さまと西中の生徒と一緒に、豚汁の炊き出しを行いました。

朝から野菜のカットや具材の仕分けを行い、1メートルほどの大鍋で3回に分けて調理しました。



## 22期青少年指導員募集

22期(令和7年4月から令和9年3月)の青少年指導員を募集しています。「青指いばらき」や地域での活動を通して、興味がある方がおられたら、要件がありますので、下記にお問い合わせください。

茨木市教育委員会 教育総務部  
社会教育振興課 指導育成係

☎ 072-620-5180

## 編集日記

みなさん「青指いばらき24号」いかがでしたか？青少年指導員(21期)の広報委員会活動も終わりを迎えます。

令和5年5月8日の新型コロナウイルスの5類移行に伴い、多くの活動を再開することができました。また、おにクルも開館され、「二十歳のつどい」では、見守り活動を行うことができました。

広報活動への資料提供ありがとうございました。

(広報委員会一同)